

上北手保育園で超神ネイガー交通安全教室

12月13日(火)、「J A共済プレゼンツ超神ネイガー交通安全教室」が秋田市の上北手保育園で行われました。超神ネイガーがスポーツカーや信号機をモチーフにパワーアップしたネイガー・シグマが登場し、アクションや歌、ダンスなどを交えながら交通ルールを解説しました。ネイガー・シグマと仲間たちが車道に飛び出す危険性や横断歩道の渡り方、信号の見方などを説明し、「右、左、もういちど右を見て」「渡り始める前に手をあげよう」などと呼び掛けました。子どもたちは元氣よく返事したり、横断歩道を渡る練習をしたりしながら、交通安全について楽しく学びました。



超神ネイガー・シグマたちと横断歩道の渡り方を学ぶ園児

花き部会男鹿支部花き作付会議

12月14日(水)、花き部会男鹿支部の花き作付会議が男鹿地区営農センターで行われ、生産者や市場関係者ら約30名が参加しました。令和4年1月から11月までの販売実績が報告されたほか、市場動向などを学びました。大規模産地の出荷形態を参考にしながら、長さや切り前などの規格についても意見を交わしました。

同期間の出荷量は341万6965本で、販売額は1億7038万円に上りました。斎藤勉支部長は「目標の2億円に近づくように努力していきたい。今後は雪や風などの被害が懸念されるため、施設などを見回って被害を最小限に抑えよう」と生産者に呼び掛けました。



他産地の情勢なども学びました

NEWS & TOPICS

特殊詐欺や消費トラブルへの注意を呼び掛け

12月15日(木)、年末の年金支給日に合わせた防犯啓発運動が飯島支店で行われ、秋田市臨港防犯協会の会員や秋田臨港警察署の署員、同支店の職員が、窓口やATMを訪れた人に特殊詐欺と悪質商法への注意を呼び掛けました。

会員らは「市内でも特殊詐欺が発生しているので、お金の話をする電話などに注意してください」と話し、同署のマスコットキャラクター「エイボリス」が載ったティーバッグや、県生活センターの電話番号が書かれたシールなどを手渡しました。

万一の際は、最寄りの警察署や県生活センター、自治体の相談窓口などにご相談ください。



特殊詐欺や悪質商法の防止を啓発する会員ら

第10回「美味しい米」コンクール食味官能審査会

12月15日(木)、令和4年度「美味しい米」コンクールの食味官能審査会が秋田県総合保健センターで開かれました。生産者の品質向上への意識や管内産米のブランド価値を高めるため毎年行っており、今回で10回目となりました。

米穀販売業者やJ A関係者などが審査員を務め、品質検査などを経て選出された「あきたこまち」6点と「ひとめぼれ」3点の色つやや形、香りに加え、基準米と食べ比べながら粘りや硬さ、味などを評価して総合的に審査しました。

結果は1月27日(金)に開催予定の生産者大会で発表し、最優秀賞の米は「あぐりんないち」などで限定販売します。



米の外観や味、香りなどを評価する審査員